

## **(3) 持続的な林業経営を可能とする取組**

### **③担い手の確保・育成**

# 令和2年度 労働力確保対策（木材生産力強化）

## <現 状>

○民有人工林の年齢構成(収穫期の資源増加) 単位:ha

区 分	1~2令級	3~9令級	10令级以上	合計
面積	7,047	86,348	114,869	208,264
うちスキ・ヒキ	5,641	77,529	110,804	193,974

※H28統計  
← 要間伐 → ← 収穫期 →  
(40%) (57%)

○担い手(減少) 単位:人

区 分	H7	H12	H17	H22	H27
林業就業者	2,225	1,637	1,362	1,435	1,367
うち伐採作業者	792	583	593	712	845
うち造林作業者	1,433	1,054	769	723	522

※林業就業者数は国勢調査

○新規就業者(横ばい) 単位:人

区 分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
新規就業者	90	81	83	94	105	105
(内緑の雇用)	25	22	34	34	26	22

○認定林業事業体(増加) 単位:事業体

区 分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
認定林業事業体	74	77	84	87	89	91
(内森林組合)	13	13	13	13	13	13

○素材生産量(増加) 単位:千m3

区 分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
大分県	1,048	1,136	1,233	1,326	1,448	1,508

○生産性(向上) 単位:m3/人日

区 分	生産性(認定林業事業体)					
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
間伐	4.2	5.0	5.4	5.5	5.5	5.6
主伐	7.6	8.1	8.7	9.2	9.9	10.0

○路網密度(作業道進む、林道停滞) 単位:m/ha

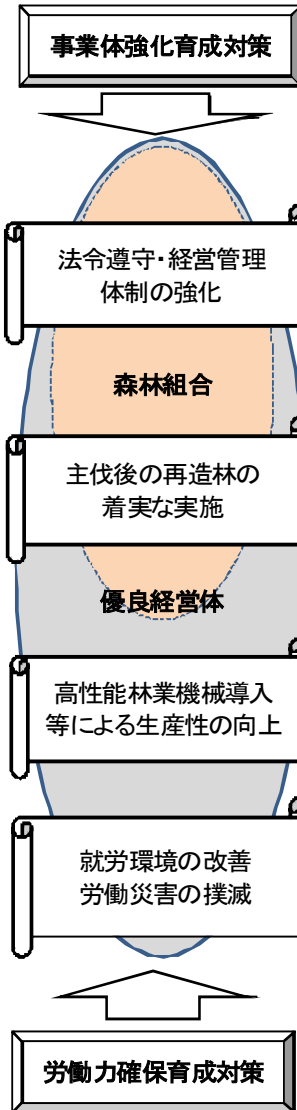
区 分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
林内路網密度	27.8	28.9	29.6	30.3	31.2	32.0
うち林道	4.8	4.8	4.8	4.8	4.9	4.9
うち林道+作業道	15.2	16.3	16.9	17.7	18.6	19.3

○高性能林業機械の導入(増加) 単位:台

区 分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
機械保有台数	260	310	352	369	398	415
うち補助導入	35	39	26	5	18	10

※ウインチ付グラブは含まない。

## <課 題>



## <対 策(R2)>

- 計画的な生産体制の構築
  - ・長期施業受託の促進
  - ・原木の協定取引の促進
- 事業地確保と事業体連携
  - ・森林組合等による事業地確保
  - ・森林組合等と事業体との連携
- 路網の整備
  - ・林業専用道 30km(R2)
  - ・森林作業道 308km(R2)
- 効率的な作業システム
  - ・作業システムの改善支援
  - ・林内路網整備区域の検証等
- 林業担い手対策
  - ①労働力確保・育成
    - 就業前の取組
      - ・おおいした林業アカデミー
      - ・再造林担い手確保支援
      - ・森林の仕事ガイダンス
    - 就業後の取組
      - ・大分県林業研修所(資格取得)
      - ・緑の雇用(段階的な人材育成)
  - ②事業体強化育成対策
    - 中核林業経営体の育成
      - ・登録・育成林業経営体の選定
      - ・育成強化対策(ソフト)
      - ・高性能林業機械支援(ハード)
    - 雇用改善(県・森林ネットおおいた)
      - ・退職金、法定福利費等に助成
  - ③労働安全対策等の推進
    - ・労働局との協力体制構築
    - ・効果の高い安全研修の実施
    - ・就業環境改善対策への支援

## <目 標>

- 林業就業者数(人)
 

1,367(H27) → 1,372(R6)
  - 新規就業者数(人)
 

105(R1) → 110(R6)
  - 認定林業事業体数(事業体)
 

91(R1) → 100(R6)
  - 認定林業事業体の目標
    - ★主伐生産性(m<sup>3</sup>/人・日)
 

10.0(R1) → 12.0(R6)
    - ★素材生産量(万m<sup>3</sup>/年)
 

80(R1) → 110(R6)
    - ★中核林業経営体数(経営体)
 

18(R1) → 35(R6)
- 林業普及指導活動
- ・認定林業事業体経営力強化
  - ・事業体連携の推進
  - ・生産性向上、再造林の省力化
- 林業普及指導員(森林総合監理士)が支援
- 力強い林業事業体**
- (R6目標)  
**素材生産量160万m<sup>3</sup>  
再造林率80%の  
達成**

## 高性能林業機械VR研修 ～スマート林業の推進～

### 【課題】

- ・新規就業者が高性能林業機械の基本操作を習得するためには、訓練用の機械や指導者の確保が必要
- ・高い素材生産性を確保するためには、新オペレータによる早期の操作技術の習得が重要

### 【対応】

- ・ハーバスタシミュレータ(VR)を林業研修所に導入(令和2年1月)し、研修内容を充実
  - ⇒ 事業者の負担軽減に加え、高性能林業機械の基本操作を効率的に習得する環境を整備
  - ⇒ 安全かつ計画的に即戦力となる機械オペレータを育成

### 【導入するVRシミュレータについて】

機種名 : Komatsu Forest 400  
契約者 : 三井住友ファイナンス&リース(株)  
実施方法 : リース契約(5年長期継続契約)  
契約額 : 3,500千円/年  
契約期間 : 令和元年9月～令和7年1月  
導入場所 : 大分県林業研修所

### 【今後の活用について】

#### ○高性能林業機械操作技術研修(VR版)

対象 : 主に林業事業者 ※研修者募集中  
目的 : 早期の操作技術の習得  
安全教育(作業指導等)の実施  
機械を用いた作業効率の向上  
※R2～林業研修所で研修実施(45回/年)  
※その他、林業教育分野での活用も検討中



### 【特徴】

- ①操作方法が実際の機械と同様
- ②作業シナリオが11種類あり、シナリオ毎に点数評価
- ③他の研修生も操作を視認